

令和 8 年 9 月定例会

議 案 説 明 資 料

予 算 に 関 す る 説 明 書

(令和 8 年度 9 月補正予算等関係)

福 祉 保 健 部

トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

令和 8 年 9 月定例会議案説明資料目次

【予算関係】

福祉保健部

（一般会計）

議案番号	件 名	課 名 等	頁
第 1 号	令和 8 年度鳥取県一般会計補正予算（第 2 号）		
	1 補正予算説明資料	（総括表）	3
		医療政策課	4
		医療・保険課	10
	2 歳入歳出事項別明細書		11
	3 節の明細		14
	4 債務負担行為に関する調書	医療政策課	15

【予算関係以外】

（報告事項）

報告番号	件 名	課 名 等	頁
第 3 号	議会の委任による専決処分の報告について		
	（6）損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について（令和 8 年 8 月 10 日専決）	長寿社会課	16

補 正 予 算 説 明 資 料 総 括 表

福祉保健部(単位：千円)

課 名	補正前の額	補 正 額	計	財 源 内 訳				備 考
				国庫支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
(一般会計)								
医 療 政 策 課	7,718,131	481,555	8,199,686	85,797		332,025	63,733	
医 療 ・ 保 険 課	14,681,345	3,179	14,684,524				3,179	
部 計	53,056,695	484,734	53,541,429	85,797		332,025	66,912	
説 明 主な事業 ・ [債務負担行為] ドクターヘリ運航事業 ・ (新) ドクターヘリ運航体制緊急支援・設備整備事業 ・ (新) 地域で安心して分娩できる環境整備事業 ・ (新) 若者となぐ献血の輪推進事業								

令和8年度一般会計補正予算説明資料

4 款 衛生費

4 項 医薬費

医療政策課（内線：7 1 8 2）

2 目 医務費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県地域医療介護総合確保基金事業（医療分）	919,185	289,969	1,209,154			（基金繰入金） 289,969		
トータルコスト	補正前：944,075千円（3.1人）、補正：290,772千円（0.1人）、計：1,234,847千円（3.2人）							

1 事業の目的、概要

目的：鳥取県地域医療構想に掲げる「必要な医療を適切な場所で提供できる体制の整備」と「希望すれば在宅で療養できる地域づくり」のための取組を進める。

概要：医療介護総合確保推進法に基づき設置した「鳥取県地域医療介護総合確保基金」を活用し、病床の機能分化・連携や看護職員の勤務環境改善等を推進する。

2 主な事業内容

区分	事業内容	予算額
地域医療構想の達成に向けた事業	○患者紹介及び転院調整を円滑に行うための医療情報ネットワークの整備等に係る経費を支援する。 ○病床の機能分化、連携を推進するため、病床転換を行う病院の設備整備等を支援する。 ○急性期医療を提供できる体制を確保するため、急性期病院が行う設備整備を支援する。	241,953
居宅等の医療提供に関する事業	○訪問看護・在宅医療の充実等を推進するため、訪問看護ステーションのサテライト設置や訪問看護ステーションが行う設備・車両整備を支援する。 ○緩和ケアに関する知識・技術のスキルアップを図る場の構築等を支援する。（新規）	28,088
医療従事者の確保に関する事業	○女性医師の働きやすい就業環境づくりを推進するため、医療機関が行う施設・設備整備を支援する。 ○看護職員が働きやすい効率的な環境づくりをするために必要な施設整備を支援する。（新規）	19,928

<主な新規事業>

細事業名	事業内容	補助率等
緩和ケア研修会事業	在宅での緩和ケアに対応できる薬局を増やすため、薬剤師の緩和ケアに関する知識・技術のスキルアップを図る場の構築や日本緩和医療薬学会等の認定を受ける薬剤師の育成を支援する。	事業実施主体：地区薬剤師会 補助率：研修10/10、認定1/2 補助対象経費：研修会開催等に必要経費、認定薬剤師の資格取得に係る経費
看護職員の勤務環境改善のための施設整備事業	看護職員が働きやすい効率的な環境づくりをするために必要な施設整備を支援する。	事業実施主体：病院、補助率：1/2 補助対象経費：病院のナースステーション、仮眠室、処置室、カンファレンスルーム等の拡充・新設に係る施設整備費

令和8年度一般会計補正予算説明資料

4 款 衛生費

4 項 医薬費

医療政策課（内線：7 1 8 2）

2 目 医務費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
地域医療対策費 （医療施設等施設設備整備費）	320,621	25,220	345,841	23,644			1,576	
トータルコスト	補正前：321,424千円（0.1人）、補正：26,023千円（0.1人）、計：347,447千円（0.2人）							

1 事業の目的、概要

目的：安心・安全な医療提供体制の維持及び拡充を図る。

概要：国補助を活用し、医療機関等が行う施設・設備整備事業を支援する。

2 主な事業内容

（1）鳥取県医療施設等設備整備費補助金

細事業名	内容	予算額
分娩取扱施設設備整備事業	本県の周産期医療提供体制を維持するため、分娩取扱施設として必要な医療機器等の備品購入を補助する。 [実施主体] 鳥取産院、中曽産科婦人科医院、長田産婦人科医院、みやもと産婦人科医院 [補助対象経費] 分娩取扱施設として必要な医療機器等の購入費 [補助率] 1/2（国）	20,867
病院群輪番制病院及び共同利用型病院設備整備事業	休日・夜間の入院を必要とする重症救急患者に対して、救急医療を提供するため、医療機器等の設備整備を行う医療機関に対して、その費用を市町村を通じて支援する。 [実施主体] 病院群輪番制病院及び共同利用型病院 [補助対象経費] 医療機器又は重病救急患者の治療に係る専用医療機器の購入費 [補助率] 2/3（国1/3、県1/3）	3,152

（2）鳥取県医療提供体制施設整備補助金

細事業名	内容	予算額
分娩取扱施設設備整備事業	本県の周産期医療提供体制を維持するため、分娩取扱施設として必要な分娩室等の新築、増築、改築及び改修に要する工事費又は工事請負費に対して支援する。 [実施主体] 中曽産科婦人科医院 [補助対象経費] 分娩取扱施設として必要な分娩室等の新築、増築、改築及び改修に要する工事費又は工事請負費 [補助率] 1/2（国）	1,201

令和8年度一般会計補正予算説明資料

4 款 衛生費

4 項 医薬費

医療政策課（内線：7 1 7 2）

2 目 医務費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
[債務負担行為] ドクターヘリ運航 事業	425,389	(債務負担行為) 1,362,000 0	(債務負担行為) 1,362,000 425,389	(債務負担行為) 681,000		(債務負担行為) (雑入) 264,000	(債務負担行為) 417,000	
トータルコスト	補正前：431,812千円（0.8人）、補正：803千円（0.1人）、計：432,615千円（0.9人）							

1 事業の目的、概要

目的：救急専門医や看護師が搭乗し、救急現場に迅速に駆け付けるドクターヘリの運航により、早期医療介入・搬送時間短縮による救命率の向上、後遺症の軽減、へき地救急医療体制の強化、重層的な救急医療体制の構築等を目指し、県民の安心安全の確保を図る。

概要：令和9年度から令和11年度までの鳥取県ドクターヘリ（基地病院：鳥取大学医学部附属病院）の運航委託を行う。

※これまで鳥取県ドクターヘリは関西広域連合が契約を行っていたが、令和8年度より鳥取県の単独契約に変更している。

2 主な事業内容

細事業名	内容	予算額
ドクターヘリ 運航事業	令和9年度から令和11年度までの鳥取県ドクターヘリ運航委託契約をドクターヘリ運航事業者と締結する。 運航範囲：鳥取県全域並びに兵庫県、島根県、岡山県及び広島県の一部	1,362,000

令和8年度一般会計補正予算説明資料

4 款 衛生費

4 項 医薬費

医療政策課（内線：7 1 7 2）

2 目 医務費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) ドクターヘリ 運航体制緊急支援・設備整備事業	0	124,310	124,310	62,153	0	0	62,157	
トータルコスト	補正前：0千円（0.0人）、補正：125,113千円（0.1人）、計：125,113千円（0.1人）							

1 事業の目的、概要

目的：令和8年度より新たな運航体制となった鳥取県ドクターヘリについて、通年運航を確保し、安定的な救急医療体制を構築する。

概要：鳥取県ドクターヘリの令和8年度の運航にあたり、極めて短期間のうちに行うこととなった運航事業者の変更や通年運航の確保に伴い、必要となる新たなドクターヘリ機体の調達・リースや基地病院に合わせた機体整備、資機材の調達等について支援する。

2 主な事業内容

細事業名	内容	予算額
ドクターヘリ運 航体制緊急支援 事業	鳥取県ドクターヘリの機体調達・整備・資機材の調達等にかかる経費を支援する。 ・補助率：10/10（国：1/2） ・実施主体：運航事業者、基地病院（鳥取大学医学部附属病院）、鳥取県	111,062
ドクターヘリ運 航体制緊急支援 設備整備事業	基地病院に鳥取県ドクターヘリに搭載する医療機器及び医療資機材等の購入にかかる経費を支援する。 ・補助率：10/10（国：1/2） ・実施主体：基地病院（鳥取大学医学部附属病院）	13,248

令和8年度一般会計補正予算説明資料

4 款 衛生費

4 項 医薬費

医療政策課（内線：7 1 8 2）

2 目 医務費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
（新）地域で安心して分娩できる環境整備事業	0	39,311	39,311			（基金繰入金） 39,311		
トータルコスト	補正前：0千円（0.0人）、補正：40,114千円（0.1人）、計：40,114千円（0.1人）							

1 事業の目的、概要

目的：子育て王国の一層の推進のため、中部地区において妊婦が安心して出産できる環境の充実を図る。

概要：分娩数倍増に対応し、県立厚生病院が実施する個室も含めた母子同室の整備などの分娩エリア拡充に係る施設整備及び分娩等に必要となる医療機器の整備に対して支援を行う。

2 主な事業内容

地域で分娩を取り扱う拠点病院として必要な分娩・入院環境の施設整備や医療機器整備を支援する。

（補助率）1/2

（事業実施主体）県立厚生病院

（整備内容）

区分	事業内容	予算額
施設整備	○分娩エリア内に個室も含めた母子同室の整備 （6床⇒13床（一般病床から転用し7床増）） ○分娩エリア拡大に伴うセキュリティ範囲の拡大	21,726
設備整備	○超音波画像診断装置の整備（増設） ○保育器の整備（更新）	17,585

<参考>

病院局において、県立厚生病院が実施する施設整備及び設備整備に係る予算を確保する。

（事業費）146,836千円

財源内訳	事業費	医療政策課 支援分（基金※）	病院局（企業債、内部留保資金）	
			金額	事業内容
施設整備	51,665	21,726	29,939	・分娩エリア内に個室も含めた母子同室を整備するための経費（病院自己負担分） ・院内の一部機能（院内保育所）の移転先となる近隣の物件（閉院予定の診療所）の改修費
設備整備	95,171	17,585	77,586	・超音波画像診断装置、保育器の整備に係る経費（病院自己負担分） ・院内の一部機能（院内保育所）の移転先となる近隣の物件の土地・建物の購入費
合 計	146,836	39,311	107,525	

※鳥取県地域医療介護総合確保基金事業補助金を活用予定（補助率1/2）

令和8年度一般会計補正予算説明資料

4 款 衛生費

4 項 医薬費

鳥取看護専門学校（電話：0857-29-2407）

6 目 鳥取看護専門学校費 <地方機関計上予算>

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取看護専門学校 管理運営費	19,442	1,067	20,509			(基金繰入金) 1,067		
トータルコスト	補正前：101,218千円（11.3人）、補正：1,870千円（0.1人）、計：103,088千円（11.4人）							
1 事業の目的、概要 目的：看護教育の質の向上・充実を図る。 概要：看護実習用教材の整備を行う。								
2 主な事業内容 看護教育に必要な医療機器等を整備 (1) レサシアンQ CPR半身モデル（3式） 881千円 (2) AEDトレーナー（3パック）（1組） 186千円 ※（1）、（2）ともに心肺蘇生法トレーニングに使用								

倉吉総合看護専門学校（電話：0858-22-1041）

7 目 倉吉総合看護専門学校費 <地方機関計上予算>

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
倉吉総合看護専門学校管理運営費	33,230	1,678	34,908			(基金繰入金) 1,678		
トータルコスト	補正前：206,465千円（23.7人）、補正：2,481千円（0.1人）、計：208,946千円（23.8人）							

1 事業の目的、概要

目的：看護教育の質の向上・充実を図る。

概要：看護実習用教材の整備を行う。

2 主な事業内容

看護教育に必要な医療機器等を整備

(1) 採血・静脈注射シミュレーター（2体） 671千円

※採血・静脈注射技術を習得するための学内演習シミュレーター

(2) 導尿・浣腸モデル装着セット男女セット（1体） 134千円

※排泄援助技術のトレーニングに使用

(3) 吸引モデル（1体） 172千円

※吸引カテーテル挿入と吸引の手技の演習、指導に使用

(4) 胎盤モデル（2体） 297千円

※分娩介助の演習、指導に使用

(5) 2歳児体験セット「ふたばちゃん」（1体） 218千円

※成人が2歳児を疑似体験できる体験装具セットを通し、身体的特徴の理解を深める

(6) 授業用プロジェクター（1台） 186千円

※平成27年に購入したプロジェクターの更新

令和8年度一般会計補正予算説明資料

4 款 衛生費

4 項 医薬費

医療・保険課（内線：7189）

4 目 薬務費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 若者をつなぐ 献血の輪推進事業	0	3,179	3,179				3,179	
トータルコスト	補正前：0千円（0.0人）、補正：3,982千円（0.1人）、計：3,982千円（0.1人）							

1 事業の目的、概要

目的：令和8年7月に本県で開催した第62回献血運動推進全国大会では、多くの学生や生徒に大会へ参加いただくなど、若年層への献血推進機運向上について一定の成果が得られたことを踏まえ、大会後も、若年層を中心に、献血の重要性への理解と協力への促進を図る。

概要：若者が企画・運営に参画し、若者を中心に広く県民に、献血の重要性を認識してもらえる献血フェスタを開催する。また、献血関係者が集い、若年層への献血推進や献血者数が不足する傾向にある冬期の対策等を検討し、対策を講じるため、推進ネットワークを設置する。

2 主な事業内容

区分	内容	予算額
広めよう！届けよう！ 献血フェスタの開催	献血に関する講演会の実施や展示、体験ブースの設置などを行う献血フェスタを開催する。 実施に当たっては、献血推進サークルの学生や高校生ボランティアに運営スタッフとして関わっていただくとともに、高校や大学、専門学校等へ参加案内・周知し、多くの学生、生徒の参加を促すことで、より多くの若年層の献血への関心を高め、献血協力者の増加を図る。	3,050
献血を広め届ける推進 ネットワークの設置	大会では、日赤関係者のみならず、学校関係者や企業、医療機関など様々な分野の関係者が参加され、献血推進には、関係者間で連携、協力して取り組むことが重要であることが認識された。 こうした状況を踏まえ、今後の本県における献血推進の取組について、鳥取県赤十字血液センター、献血推進サークルの学生、献血協力企業などの関係者が一堂に会し、若年層への献血推進や不足時期等の課題を共有し、より効果的な献血の普及啓発や新たな取組を検討するため、新たに献血を広め届ける推進ネットワークを設置する。	129

令和8年度 一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(福祉保健部)

(単位：千円)

款 項 目 節	4款 衛 生 費								
	補正前	補正額	補正後	4項 医薬費					
				補正前	補正額	補正後	2目 医務費		
							補正前	補正額	補正後
1 報 酬	88,908	50	88,958	44,201	50	44,251	9,349		9,349
2 給 料	736,918		736,918	380,606		380,606			
3 職 員 手 当 等	576,961		576,961	355,277		355,277			
4 共 済 費	265,645		265,645	137,525		137,525	705		705
5 災 害 補 償 費									
6 恩給及び退職年金									
7 報 償 費	206,061	99	206,160	193,693	99	193,792	171,926		171,926
8 旅 費	32,051	30	32,081	17,562	30	17,592	6,652		6,652
費 用 弁 償	3,472		3,472	1,540		1,540	486		486
普 通 旅 費	12,849		12,849	8,697		8,697	2,317		2,317
特 別 旅 費	15,730	30	15,760	7,325	30	7,355	3,849		3,849
9 交 際 費									
10 需 用 費	98,896		98,896	27,284		27,284	4,987		4,987
11 役 務 費	32,583		32,583	11,431		11,431	4,573		4,573
12 委 託 料	1,021,054	113,337	1,134,391	723,744	113,337	837,081	650,057	110,337	760,394
13 使用料及び賃借料	197,849		197,849	26,054		26,054	7,145		7,145
14 工 事 請 負 費	403,474		403,474	403,474		403,474	38,169		38,169
15 原 材 料 費									
16 公 有 財 産 購 入 費									
17 備 品 購 入 費	4,730	2,745	7,475		2,745	2,745			
18 負担金、補助及び交付金	5,742,136	368,473	6,110,609	4,890,168	368,473	5,258,641	1,494,076	368,473	1,862,549
19 扶 助 費	1,214,712		1,214,712	120		120			
20 貸 付 金	972,580		972,580	972,580		972,580	327,930		327,930
21 補償、補填及び賠償金									
22 償還金、利子及び割引料									
23 投資 及び 出資金									
24 積 立 金	659,862		659,862	659,862		659,862	659,862		659,862
25 寄 附 金	68,900		68,900	36,900		36,900	36,900		36,900
26 公 課 費	38		38						
27 繰 出 金									
予 備 費									
計	12,323,358	484,734	12,808,092	8,880,481	484,734	9,365,215	3,412,331	478,810	3,891,141
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	2,849,948	85,797	2,935,745	1,542,728	85,797	1,628,525	1,126,887	85,797
	地 方 債	452,000		452,000	340,000		340,000		
	そ の 他	1,222,993	332,025	1,555,018	1,209,154	332,025	1,541,179	1,152,267	329,280
	一 般 財 源	7,798,417	66,912	7,865,329	5,788,599	66,912	5,855,511	1,133,177	63,733

令和8年度 一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(福祉保健部)

(単位:千円)

款 項 目 節	4款 衛 生 費								
	4項 医薬費								
	4目 業務費			6目 鳥取看護専門学校費			7目 倉吉総合看護専門学校費		
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1 報 酬	323	50	373	40		40	40		40
2 給 料									
3 職 員 手 当 等									
4 共 済 費									
5 災 害 補 償 費									
6 恩給及び退職年金									
7 報 償 費	607	99	706	7,048		7,048	13,471		13,471
8 旅 費	6,133	30	6,163	959		959	2,104		2,104
費 用 弁 償	10		10	75		75	15		15
普 通 旅 費	4,940		4,940	500		500	500		500
特 別 旅 費	1,183	30	1,213	384		384	1,589		1,589
9 交 際 費									
10 需 用 費	9,849		9,849	3,830		3,830	8,541		8,541
11 役 務 費	2,317		2,317	1,891		1,891	2,000		2,000
12 委 託 料	9,907	3,000	12,907	2,879		2,879	17,573		17,573
13 使用料及び賃借料	13,096		13,096	2,735		2,735	3,000		3,000
14 工 事 請 負 費							365,305		365,305
15 原 材 料 費									
16 公 有 財 産 購 入 費									
17 備 品 購 入 費					1,067	1,067		1,678	1,678
18 負担金、補助及び交付金	42,229		42,229	60		60	150		150
19 扶 助 費	120		120						
20 貸 付 金									
21 補償、補填及び賠償金									
22 償還金、利子及び割引料									
23 投資及び出資金									
24 積 立 金									
25 寄 附 金									
26 公 課 費									
27 繰 出 金									
予 備 費									
計	84,581	3,179	87,760	19,442	1,067	20,509	412,184	1,678	413,862
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	6,319		6,319					
	地 方 債						340,000		340,000
	そ の 他	828		828	12,182	1,067	13,249	14,891	16,569
	一 般 財 源	77,434	3,179	80,613	7,260		7,260	57,293	57,293

令和8年度 一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(福祉保健部)

(単位：千円)

款 項 目		福祉保健部 合計		
		補正前	補正額	補正後
節				
1	報 酬	247,687	50	247,737
2	給 料	1,113,475		1,113,475
3	職 員 手 当 等	814,958		814,958
4	共 済 費	412,532		412,532
5	災 害 補 償 費			
6	恩給及び退職年金			
7	報 償 費	1,409,778	99	1,409,877
8	旅 費	58,487	30	58,517
	費 用 弁 償	7,960		7,960
	普 通 旅 費	19,611		19,611
	特 別 旅 費	30,916	30	30,946
9	交 際 費	100		100
10	需 用 費	121,519		121,519
11	役 務 費	65,936		65,936
12	委 託 料	2,200,391	113,337	2,313,728
13	使用料及び賃借料	224,126		224,126
14	工 事 請 負 費	426,255		426,255
15	原 材 料 費			
16	公 有 財 産購入費			
17	備 品 購 入 費	5,130	2,745	7,875
18	負担金、補助及び交付金	37,161,593	368,473	37,530,066
19	扶 助 費	2,534,618		2,534,618
20	貸 付 金	984,140		984,140
21	補償、補填及び賠償金			
22	償還金、利子及び割引料	1,041,661		1,041,661
23	投資 及び 出資金			
24	積 立 金	1,135,110		1,135,110
25	寄 附 金	69,850		69,850
26	公 課 費	38		38
27	繰 出 金	3,029,311		3,029,311
	予 備 費			
	計	53,056,695	484,734	53,541,429
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	6,379,360	85,797	6,465,157
	地 方 債	778,000		778,000
	そ の 他	2,840,613	332,025	3,172,638
	一 般 財 源	43,058,722	66,912	43,125,634

節 の 明 細

項 目		金額（千円）等
4 款 衛生費		
4 項 医薬費		
2 目 医務費		
負担金、補助及 び交付金	鳥取県地域医療介護総合確保基金事業補助金	289,969
	鳥取県医療施設等設備整備費補助金	24,019
	鳥取県医療提供体制施設整備補助金	1,201
	ドクターヘリ運航体制緊急支援・設備整備事業補助金	13,973
	地域で安心して分娩できる環境整備事業補助金	39,311

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

追加

事 項	課 名	限度額	前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳				備 考
			期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			一般財源	
							国庫支出金	地 方 債	そ の 他		
令和8年度 ドクターヘリ運航事業	医療政策課	千円 1,362,000		千円	令和9年度から 令和11年度まで	千円 1,362,000	千円 681,000	千円	千円 264,000	千円 417,000	鳥取県ドクターヘリ 運航業務委託
令和8年度 鳥取県小児救急電話 相談事業	医療政策課	35,631			令和9年度から 令和11年度まで	35,631			35,631		鳥取県小児救急 電話相談事業業 務委託
令和8年度 鳥取県救急電話相談 事業	医療政策課	23,049			令和9年度から 令和11年度まで	23,049			11,523	11,526	鳥取県救急電話 相談事業業務委 託

件名	議会の委任による専決処分の報告について （6）損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について （令和8年8月10日専決）
提出理由及び概要	1 提出理由 法律上県の義務に属する交通事故による損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により、令和8年8月10日専決処分をしたので、本議会に報告するものである。 2 概要 （1）和解の相手方 広島県廿日市市串戸1－8－10 中国陸運株式会社 代表取締役社長 西尾 義輝 （2）和解の要旨 県側の過失割合を10割とし、県は、損害賠償金28,050円を支払うものとする。 （3）事故の概要 ア 事故発生年月日 令和8年2月27日 午後2時7分頃 イ 事故発生場所 鳥取市鹿野町乙亥正地内 ウ 事故の状況 鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局長寿社会課所属の職員が、公務のため小型乗用自動車を運転中、駐車場内の駐車枠から後退した際、後方の安全確認が不十分であったため、駐車していた和解の相手方所有の普通特種自動車（冷蔵冷凍車）に衝突し、双方の車両が破損したものである。 <参考> ・損害賠償額 28,050円（県費による支出） ・県側車両損害額 223,553円（県費による支出）